

令和6年度 第1回坂井警察署協議会開催結果

1 開催日時

令和6年5月1日（水）午後2時から

2 開催場所

坂井警察署3階講堂

3 出席者

- (1) 坂井警察署協議会会長以下5名
- (2) 坂井警察署長以下10名

4 内容

- (1) 警察署長あいさつ及び諮問
- (2) 協議会会長あいさつ
- (3) 議事

○令和6年度の取組方針

- ア 子ども、女性、高齢者を犯罪から守る取組
- イ 交通事故から県民を守る取組
- ウ テロ、大規模災害から県民を守る取組
- エ 地域の安全を守るための取組
- オ 日々の訓練による安全安心の確保に向けた取組

5 意見・質疑、応答

△委員：昨年5月から制服警察官のコンビニ等での買い物が可能になったが、制服でコンビニ等に行ってほしいと思う。

▲警察：制服による買い物を指導していきたいと思います。

△委員：リュウピーネットにパソコン詐欺に遭ったと掲載されているが、電話を受けた方が届け出ているのか。

▲警察：警察が認知するのは大きく分けて2つで、一つは、被害に遭った方や不審に思った方が警察に通報する場合、もう一つは、コンビニの店員さんが不審に思い警察に通報し、店員さん、お客さんに話を聞いて認知する場合です。

△委員：「ふくい防犯アプリ」の現在の登録件数はどのくらいですか。

警察で登録件数を増やすために何をしていますか。

▲警察：登録件数については、4月30日現在9,530件で、12,500件の登録を目標としています。

巡回連絡で訪問した際に広報を行い、その場でインストールしてもらっています。
各種講習などにおいても、アプリの広報をしています。

6 協議会からの提言

坂井警察署協議会では、市民やこの街を訪れる皆さんが安全で安心して過ごせるよう次のとおり提言します。

平成15年以降毎年減少を続けていました刑法犯認知件数が増加に転じ、また、子どもに対する声掛け事案も多いとお聞きしました。

地域の安全安心は、住民みんなの願いです。

県公安委員会、県、県警察で策定された「安全・安心ふくいプログラム2023-2024」の2年



目となりますので、昨年の課題を踏まえ、地域住民の皆様や新幹線開業などで観光やお仕事でこの坂井市を訪れる方々の安全確保に署員一丸となって、また、関係機関・団体の皆さんと連携して、取り組んでいただくことをお願いします。

更に、本年1月には石川県能登半島地震が発生し、甚大な被害を引き起こし、現在も多くの方々が避難生活をされ、福井県内でも地震による被害が発生しており、地震や気候変動による豪雨や雪害などの自然災害は、毎年いずれかの地域で発生し、甚大な被害を生じさせています。

そこで今年度は、詐欺被害や声掛けの対象となる高齢者や子ども、女性を犯罪被害や交通事故から守る活動を推進するほか、この街に安心して訪れることができるよう犯罪が起きにくい街づくりや飲酒運転撲滅の取組みを継続していただき、大規模自然災害の発生時には関係機関と連携して対応していただくことを提言いたします。

7 警察署長答申

今ほど、協議会の皆様から頂きましたご提言を基に、署員一同、安全で安心して暮らせる坂井市の実現に向けて取り組んでまいります。